

人口	486,417人	(+57)
男	236,337人	(+22)
女	250,080人	(+35)
世帯数	181,040	(+138)

住民基本台帳による。()は前月比

平成9年
9月7日
第1593号

にいがた



発行日 毎週日曜日 発行新潟市 〒951 学校町通1-602-1 編印 総務部 広報課 報課所 第一印刷 集刷 第一印刷

下水道整備を早期事業化

五十嵐排水区が都市計画決定へ

下水道計画の早期事業化が望まれていた五十嵐・上新築町地区(国道116号海側北斜区)が、五十嵐排水区として本年度中に都市計画決定される見込みとなりました。これにより、当初、第九次下水道整備五年計画(平成十三年～十七年)の後半に事業着手する予定であった同計画は、第八次五年計画(平成八年～十二年)の後半に着手する見込みとなります。

同地区は、雨水を排水する河川が無いことから下水調整に困難な条件が多く、これまで都市計画決定が遅れていました。しかし、急速な市街化により家庭雑排水が増加し、地形的に急斜面が多いことから雨

水による浸水被害が増大。下水道整備が急務となった。計画では、汚水は坂井桶ポンプ場へ圧送経由し、中下部下処理場で処理される。換算すると約5%の上昇と

す。雨水は三カ所の排水口から日本海へ放流する予定です。なお、計画面積は三百八十五坪で、下水道普及率に換算すると約5%の上昇と

白山・関屋排水区 雨水排除改善事業へ 新潟市の西側半分を占める白山・関屋地区では、浸

水被害を解消するため、雨水排除改善事業の早期事業化を図ると、本年度中に都市計画の変更を行います。事業着手は第八次五年計画の後半を予定。地下七、八層に、外径が最大三、三メートルの雨水専用管を敷設し、関新町に専用のポンプ場を建設することで、同地区の雨水を信濃川に放流する計画です。なお、関屋金衛町地域では、平成八年度から緊急対策として市単独で一部先行着手しています。



入場五百万人達成

八月二十七日、マリニピア日本海の入場者が、平成七年のオープン以来七年目で五百万人に達しました。五百万人目の幸運を止めたのは、猪俣善久君(新潟小三年)とお母さんの敏子さん(写真)。二人には姉妹館の須磨海浜水族園への旅行券などが贈られました。

9月定例市議会12日から開会

市民文化会館関係など25議案 九月定例市議会が九月十二日から二十九日の十八日間の日程で開催されます。提案される議案は、一般会計補正予算、条例改正、契約の締結など二十五件。主なものとしては、十二月

文化交流にさらなる一歩

ソウル市立少年少女合唱団が熱唱

は、初来港の韓国ソウル市立少年少女合唱団が特別出演の演。世界を魅了する芸術性の高い歌声を披露しました。本日の文化交流として

あす八日 長谷川市長ら あすから韓国訪問

から十一日にかけて、長谷川市長を団長とする交流団が韓国ソウル市を訪問します。市を訪問し、文化交流一行は韓国観光公社、韓国サッカー協会、セジョン文化会館

新造豪華客船で ウラジオストクヘクルージング 新潟港は明治元年(一八六八年)に五港の一つとして開港してから来年で百三十周年を迎えるため、同港を内外にアピールしようとして、来年七月から十一月にかけてさまざまな記念事業が開催されます。来年の開催に先駆け、メーン事業の「海外クルージング」募集説明会を開催し、行き先は、新潟と姉妹港、台湾空港課(市内線285番)へ

市役所 228-1000 (代表) 園芸センター 286-1034 水道局 266-9311 市民病院 241-5151 市民保健所 243-5311 石山地区保健センター 286-4450 南地区保健センター 285-2373 北地区保健センター 259-7332 西保健所 266-5171 西地区保健センター 262-3405 坂井地区保健センター 260-3255 急患診療センター 228-2822 休日歯科診療センター 283-3030

市ホームページのアドレス http://www.medialgalaxy.co.jp/niigatacity

八月二十四日、市ジュニア合唱団をはじめ、長岡、見附、上越の少年少女合唱団が一室に集って、第二十回合同演奏会が音楽文化会館で開催されました。今年

八月二十四日、市ジュニア合唱団をはじめ、長岡、見附、上越の少年少女合唱団が一室に集って、第二十回合同演奏会が音楽文化会館で開催されました。今年

チマチョゴリを着て美しい声を響かせるソウル市立少年少女合唱団

「本業の仕事が忙しくて、収録する時間がないんです」と嘆く河辺さんは、市内のたぐや父親のカメラを借りたのがきっかけでした。当時の作品は、スケッチ写真に、これまで数々のコンテストで入賞を果たしています。河辺さんが、映像の世界

住宅建築相談 日時 九月九日(二十四日)午前九時午後四時 会場 市役所第一分館五〇一会議室(北地区スポーツセンター) 内容 新築、改築、リフォーム、公的融資制度、耐震診断補助制度、見聞し(ほか)の問い合わせ、建築指導課(市内線3060番)へ

市議会を傍聴してみませんか 日時 9月18日午後1時半から 内容 市役所本館1階会議室に集合 定員 先着30人 申し込み 市選挙管理委員会(市内線3302番)

道一筋

アマチュア映像作家 河辺明彦さん(62歳、沼西1)



映像とは総合芸術

「本業の仕事が忙しくて、収録する時間がないんです」と嘆く河辺さんは、市内のたぐや父親のカメラを借りたのがきっかけでした。当時の作品は、スケッチ写真に、これまで数々のコンテストで入賞を果たしています。河辺さんが、映像の世界

に興味を持ったのは医学学生時代からオーディオへの傾倒も深く、手作りのアンブレヤスビカーなどを使用しての道もエレクトロニクスに密接な関係のある循環器系統を選びました。現在は、木曾路の宿場町を舞台に、その歴史や人の生活、文化などを紹介した作品「江戸浪浪が息づく宿場町」の最終段階に入っています。作品は、音楽文化会館で開催される「音楽まつり」で紹介する予定です。全国大会の予選アブリを目前し、日々研究に励む河辺さん。映像とは、一つのものを表現する総合芸術です」と目を輝かせます。